



ステンドグラスは基本的にオーダーメイド。組み込む場所が違えばそこに適したステンドグラスも異なる。いわば世界でひとつだけの「一点物」の世界。

空港や駅、学校などの公共施設

レストランやホテルなどの民間施設

さまざまな施設を手がけ、個人住宅の注文にも応じる。

広島市の世界平和記念聖堂のステンドグラスの修理もしている。

平屋の広い工房が作業には都合がいい。

分厚い色ガラスをフレームに貼り付けると

とても重くなるからだ。

1メートル四方ほどのパーツごとに

熟練の職人が手作業で組み上げていく。

本場ヨーロッパでは色ガラスの所々をハンダ付けするが

地震の多い国だからこそ

色ガラスの周囲にぐるりとハンダをのせ

強度を補う手間をかける。

1メートル四方をつくるのに通常1〜3か月。

複雑なデザインなら半年以上かかることもある。

たっぷり時間をかけて手づくりされたものには

それに費やされた時間が封じ込められ

見る者に現実とは別のゆったりとした時間を提供してくれる。

ステンドグラスには強い癒しの力がある。

さいたま市で制作されたステンドグラスが

全国に癒しの空間を届けている。